

な～に谷っ戸ん田 3年目の17回目
田んぼのヒエ取り・ブロッコリー・カリフラワー・キャベツの定植・人参の種まき（播種）
/大豆の草取り・大根の種まき・白菜の定植・種まき

<と き> 平成21年9月5日(土)9:30~17:40

<ところ> 谷っ戸ん田の田んぼ / 瀬谷の畑 / テツさんハウス裏の畑 / 赤白鉄塔下の大豆畑 / 墓地の上の畑

<天 気> 快晴

<参加者> 田中、石田(午前) 百崎一家、佐々木母子、高見(途中中抜け) 高田(妻) 久保、坂本、
藤田(午後) 磯 加藤、松本夫妻(午前) 霧生(午前) 麻場(午後) 高橋、
神田(ゲスト、午前) テツさん、柴田 19名+子2名=計21名

<内 容>

午前

【稗や雑草の草取り作業】谷っ戸ん田の田んぼ

<田んぼ班> 田中、石田(草刈機) 百崎一家、高見、高田(妻)、久保、神田、佐々木母子

去年、赤米だった場所に稗が多く、そちらを中心に行った。田んぼの土は湿り加減?によって地面の状態が変化しており、大人でも足をとられて転びそうになる。稲に隠れて見えない我が子が「長靴が脱げて動けないのよ～!」と叫ぶ声を聞き、大笑いの私であった。谷戸にいていつも驚くのは植物や昆虫の豊富なことだ。そしてその名前を知っている会員がいるというのに3年目になる私はまだ、覚えていない・・・という事実。しっかりせねばね。道具として鎌を使用。

【キャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの苗の植え付け、人参の種まき】瀬谷の畑

<参加者> 園主、磯 加藤、霧生、柴田、高橋、松本夫妻

- ・車3台に分乗して移動。10時過ぎから12時半まで。途中休憩1回。
- ・先週種を播いた「そば」の発芽を確認。茎は赤味がかっており、すでに4cmくらい。手播きの列よりも、器械播きのほうが密集。何箇所か、種をこぼしたと思われる可愛い「鳥」も出来ていた。
- ・先週じゃがいもを植えた畑約1/4面に、紐で線引きをしながら管理機にてサクを切り、溝に肥料(神奈川県専用普通化成888号)を撒布。キャベツ150本、ブロッコリー300本、カリフラワー100本の苗を植えた。
- ・残りのスペース半面程度に、肥料(高度化成442号)と殺線虫剤(ネマトリンエース粒剤)をまき、管理機で攪拌。人参の種のシーダーテープ(ビニール紐状の柔らかい袋の中に種が10cm間隔に2~3粒入っている)を専用繁殖機で12列埋めていった。露出して乾燥しないよう、それを土の上から丁寧に踏んでいき、表土に除草剤(トレファノサイド)を撒布して終了。初めて「シーダーテープ」なるものを見ました。サカタのタネ製で、テツさんが種と間隔を指定して作らせたそうです。農業も随分進化しているのだなと関心しました。

松本さんが、足に網がからまった鳩を助けました。鳩の恩返しがあるかも!?

瀬谷で休憩の時、テツさんが手洗い用に給水タンクに水を用意してくれ、麦茶も用意してしてくれたので助かりました。

お昼

ハンモックお休みのため、各自持参の弁当又はコンビニに買い出し。

昼休みは、トランプで神経衰弱やパバ抜き大会、高橋さんのタイのトイレ事情の話、お土産のストールで女性陣は盛り上がり。エミ蔵さんのタイのお菓子とタイの裏話で過ごす。

午後

【大根の種まき】テツさんハウス裏の畑

2時すぎ作業開始。種類は、『福誉(ふくほまれ)』、『葉根っ子』、『冬みねセブン』、『千都(せんと)』。千都はすでにテツさんがまいており、補植。(コオロギに食べられていたため)

すでに畑は耕うんしており、『ラグビー(線虫殺虫剤)』、『ツムランド(堆肥、詳細は前回作業記録参照)』を1袋15kg×3まく。2列穴あき黒マルチを、テツさんがマルチャーを使いマルチング。マルチの穴に、4~5粒ずつそれぞれの品種の種をまく。種まき後、『グリーンベート(補記参照)』をまく。テツさんハウス裏の畑は、現在、8畝の大根の種が植わっている状態。

【大豆の草取り】赤白鉄塔の下の大豆畑

女性陣が草取り作業。大豆の畝間の草取りをしてくれました。広い畑をきれいにしてくれました。

【白菜の定植と種まき】墓地上の畑

大根の種まきと同様。すでに耕うん済みの畑に、肥料の『神奈川県専用 高度化成442号』を1袋20kg×2まく。大根の種まきと同様に、2列穴あき黒マルチをマルチャーでマルチング(5畝、10列)。品種は、『黄久娘80』と、『寒みどり』。黄久娘80は240株(80株×3トレイ)を定植。2畝をマルチの穴に4粒程度種まき。1畝のみ、寒みどりの種をまいている。

百崎さんが、畑周辺の草を刈払機を使って刈っている。

【補記】大根・白菜・キャベツ・ブロッコリーなどは、コオロギに食べられる被害がこの時期はよく出る。その対策として、グリーンベート(虫よけ・誘引殺虫剤)をまいている。

その他

・霧生さんから、10月の研修の話がありました。

・次回は、獲れた小麦を使ってパンを焼くそうで、ホームベーカリーの話がパン好きの会員で話がありました。

記録: 佐々木(午前・田んぼ班) 霧生(午前・瀬谷畑班) 柴田(午後作業)